

県立病院事業評価委員会からの評価・提言内容

令和元年9月2日
県立病院事業評価委員会

委員から出された評価・提言の概要は、次のとおりです。

1 平成30年度県立病院事業の実施状況について

- 看護師確保事業の地域枠採用について、地域の医療機関に影響が生じないよう慎重な対応をお願いしたい。

2 令和元年度の県立病院の取組について

- 看護師等のスタッフの確保に関しては、新しい人材の確保も大事だが、現在働いている人材が県立病院を途中退職せずに働き続けるという視点も大切である。
- 医師の取組について、在院日数も短く、非常にながらんでいると思うが、その結果、学会への出席機会や勉強時間が十分に取れなくなると、医師の定着率が悪くなるのではないか。卒後の医師のさらなる育成、成長には予算などの面からの支援が必要であり、支援があれば医師の定着率もよくなり、また勤めたいという医師も増えるのではないか。

3 県立宮崎病院再整備の進捗状況について

- 特になし